

くまもと県民発電所事業実績報告書資料

1 申請者概要

名称 (法人名)	熊本いいくに県民発電所(株)	代表者職氏名	石原 靖也
所在地	玉名市大浜町 2173-1	資本金等	1,000 万円
従業員数	0 人	設立年月日 (経過年数)	平成 26 年 1 月 30 日 (2 年)

2 事業概要

- (1) 発電所名: くまもと県民発電所 公共関与最終処分場太陽光発電所
(2) 所在地: 熊本県玉名郡南関町下坂下 4771-3
(3) 発電規模: 2,002kW

3 事業実施状況

(1) 発電状況について

11 月 10 日より発電開始。

発電量(単位:kWh)

	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
実績	86,580	113,430	97,240	183,740	215,220

(2) 事業収支について

売電収入(単位:千円 消費税込) ※翌月入金

	11 月分	12 月分	1 月分	2 月分	3 月分
実績	1,529	4,410	3,781	7,144	8,368

(3) 資金調達状況について

・個人向け小口ファンド: 5,000 万円 (328 名)

・法人向け私募債: 4,900 万円 (47 社)

・金融機関借入: 5 億 2,000 万円 (5 行庫)

合計: 6 億 1,900 万円

(4) 事業計画との比較について

※発電収入は翌月入金

発電期間		11月	12月	1月	2月	3月
発電量 (kWh)	予想	0	97,847	133,573	137,745	161,864
	実績	86,580	113,430	97,240	183,740	215,220
売電収入 (千円)	予想	0	3,804	5,193	5,356	6,293
	実績	1,529	4,410	3,781	7,144	8,368

4 県民参画の状況

(1) 県民からの資金調達状況について

個人向け小口ファンド 328名 5,000万円

法人向け私募債 47社 4,900万円

(2) 県民への利益還元について

〈小口ファンド〉

- ①還元方法 1口2万円の申込に対し、2,000円相当の「熊本県産品」を預入期間10年間の期間中に3回贈呈。(第1回目の贈呈は、2017年春頃を予定している。)
- 毎年決算(12月)終了後の60日以内に、利益に応じて分配金を支払う。
(第1回目の支払は、2017年2月頃を予定している。)

- ②還元見込額 熊本県産品: $2,500 \text{口} \times 2,000 \text{円相当} \times 3 \text{回} = 1,500 \text{万円}$
分配金合計: 約5,800万円
合計 約7,300万円 (うち元金5,000万円)

- ③還元期間 10年間

〈私募債〉

- ①還元方法 社債金額の1%金額相当の「熊本県産品」を毎年贈呈。
(第1回目の贈呈は、2016年秋頃を予定している。)
- 利息金(社債金額の1%)を毎年8月31日に経過分を支払う。
(第1回目の支払は、2016年8月31日。)

- ②還元見込額 $49 \text{口} \times (1 \text{万円相当} + 1 \text{万円}) \times 10 \text{回} = 980 \text{万円}$

- ③還元期間 10年間
(元金は、平成37年9月1日に社債金額を償還する。)

5 地域貢献の実施状況

(1) 地元への還元の概要について

①南関町での環境活動に対する活動支援事業

- 平成 27 年度は町に 40 万円を寄付し、水生生物教室機材一式購入とエコバック作成に活用いただいた。(全体事業費は県の地域振興支援事業補助金 40 万円と併せて約 80 万円。)
- 平成 28 年度より 150 万円の寄付を予定

(2) 地元と協働、連携した状況について記載してください。

熊本市に本店を持つ 5 金融機関(肥後銀行、熊本銀行、熊本第一信用金庫、熊本信用金庫、熊本中央信用金庫)と連携して、5 億 2,000 万円を資金調達した。

(3) 地元業者等の受注機会の確保の状況を記載してください。(地元への工事、維持管理計画、部材等の調達の状況等)

- 土木・基礎工事発注: 津留建設(株)(南関町)
- 太陽光パネル設置工事発注: 津留建設(株)(南関町)
- 電気工事発注: (株)肥後熊北総合設備(熊本市)

施工業者: 株式会社九電工 熊本支店